

活動紹介①

各活動の詳細はホームページやSNSにてご紹介しています。

子ども食堂

多摩区内6カ所で月に1回子ども食堂を開催・開催支援し、地域ボランティアの方にご協力いただき、カレーの提供や寄付でいただいた非常食・お菓子の配布を行っています。子ども食堂を通して、夕食作りを休むことができる「働くパパママ支援」、地域の方どうしが気軽に集まり、交流できる「まちのひろばの創出」を目指しています。

- 場所：多摩区役所、「結」ケアセンターたまがわ、Eco wash cafe中野島 欧州食堂 城、デーサービス喜多、デイサービス日昇
- 日時：第3木曜日17~19時（会場によって異なる場合があります）
- 対象：親子、一人暮らしの方、ママ友と一緒になど地域に住む全員



HP



Instagram

まっちスクール

「子育て支援」「学習支援」そして「居場所支援」の側面をもった地域の学習支援塾です。この活動は、**子どもが自分で勉強ができる力を身に付ける**ことに力を入れています。そして、勉強が分かるようになり、自信が付き、授業がより楽しくなることで、不登校防止や親の不安解消につながってほしいと思いから実施しています。

この事業では、年間を通して複数のプログラムを実施していて、小1・2年生版、中学生版、まっちサマースクール、書道教室、夏休みの自由研究講座、ドッチボール講座など、年齢やコンテンツによって幅広く展開しています。場所や日時、対象はプログラムによって異なるため、詳しくはホームページ、Instagramをご覧ください。



HP



Instagram

人材育成事業

多摩SDCでは、多くの高校生や大学生が活動しています。地域活動を通して、多世代の方と関わったり、まちづくりに携わる中で学校だけでは学ぶことのできない多くのことを学び、日々成長しています。また、中学生や高校生向けに地域活動をプログラムとして参加してもらうことで、気軽にボランティア活動に参加しながら地域との関わりを学べる機会を作っています。



HP

学生カフェ

週に1度学生スタッフが集まり、情報交換やイベント・活動の準備をしています。また、地域で活躍されている方をお招きして講演をしていただいたり、他のメンバーに自分の人生曲線を発表するなど、就活の準備や個人のスキルアップを目的とした活動も行っています。学部、学校、年齢が異なる若者が集まり、交流を深めていることから、最近では「**青少年の居場所**」とも呼ばれています。

定期的に学生カフェに集まることで、学校や将来について先輩や友人、社会人メンバーに相談をすることもできます。活動の場であり、活動の準備の場であり、メンバーにとっての居場所でもあります。学生カフェは学生に関わらずどなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。

- 場所：多摩区役所
- 日時：毎週金曜日18時~
- 対象：地域や年齢問わず、たくさんの方にご参加いただけます。



HP

一緒にまちづくりませんか？

多摩SDCでは、一緒に活動をしてくれる方を募集しています。月に1回の子ども食堂のボランティア、地域でのイベントへの参加、イベントや販賣創出のための企画運営、など関わり方は様々！

多摩SDCでは、スタッフ自身が楽しんで主体的にまちづくりに携わることを大切にしています。年齢も幅広く、中学生~70代まで多くの方がボランティアスタッフとして携わっています。普段は会わない方との関わりを通して、スタッフ自身も多くの刺激を受けて変化出来る場所でもあります。まずは一度覗きにきてください！是非一緒に活動しましょう！



お問合せ

〒214-8570
川崎市多摩区登戸1775-1
多摩区総合庁舎(多摩区役所)1階
電話 044-281-4422
WEB <https://tama-sdc.com>
メール toiawase@tama-sdc.com



お問い合わせ
フォーム



公式HP



公式
Instagram



最新情報は、こちらを
チェック！！



みんなが認め合い力を合わせて、みんなが幸せなまちをつくる

~多様な主体と多世代が支え合い、多様な資源を活用し、区民主体の持続可能なまちづくり~

一般社団法人 多摩区ソーシャルデザインセンター



楽しむボランティア・楽しむまちづくりによって、地域の全世代で「助け合う」モデルを。



川崎市では、「希望のシナリオ」の実現に向け、多様な主体の連携により、「市民創発*」によって持続可能で暮らしやすい地域を実現するため、「これからのコミュニティ施策の基本的考え方」をつくりました。

それに基づき、区域レベルの新しいしくみとして、「ソーシャルデザインセンター（SDC）」の創出に向けた取組を行っています。SDCは、人や団体・企業、資源・活動をつなぐコーディネート機能とプロデュース機能や人材育成、まちのひろばへの支援等の機能を持つものです。（川崎市ホームページより）

*市民創発…地域の人や団体が出会い、つながることで、これまでにない活動や予期せぬ価値を創出すること



川崎市HP



多摩区HP

多摩SDC

多摩区ソーシャルデザインセンター

「多摩SDC」は、多摩区ソーシャルデザインセンターの略称です。

事業内容

多摩SDCは、「多摩区で活動しようとする人・団体の土壌を創る」「活動する人・団体に必要なものを準備しマッチングする」「地域活動への専門的支援、地域で人を育てる仕組みをつくる」「『まちのひろば』」への支援などを、備えることが望まれる基本的機能とし、5つの事業を行っています。以下では、主な4つの事業をご紹介します。

相談・活動支援

地域活動に関する相談を受け付け、ノウハウ・場所提供、人的支援、広報支援などという形で、活動の始め方や運営継続を伴走支援しています。



相談の受付



子ども食堂の創出



チラシの発行・掲示



SDCつうしんの発行

人材育成

学生のころから地域に興味をもつきっかけづくりとして多摩SDCの活動体験事業を行っています。また、多摩SDCスタッフ向けに専門家などの講演会や勉強会を開催しています。



高校生地域体験プログラム



学生カフェの講演会

ネットワーク構築・交流促進

事務所を活用したまちのひろばの創出や地域の交流促進に向けたイベントを開催しています。また、地域イベントなどに参加しています。



事務所を活用したカフェ



地域イベントの出店

事務所について



多摩SDCの事務所は、多摩区役所の1階にあります。平日10時から17時に開所し、多摩区で活動している、あるいはこれから活動したい個人及び団体・法人等が気軽に立ち寄り、相談や打ち合わせで利用できます。また、曜日によって、誰もが気軽にご利用できるカフェや地域の飲食店お弁当販売、子ども向けの学習支援塾などを行っています。

地域活動の相談がしたい方、活動の場を探している方、ぜひ多摩SDCまでお問合せください！！



こんなところですよ！

相談ができる 団体

多摩SDCでは地域の方からの相談を受け付けています。

- ・飲食店をやっているのに、お店が空いている時間でイベントをやってくれる人を知りたい。
- ・ワークショップをやりたいが、出展出来る場所を知りたい。
- ・子ども食堂をやってみたくないので、方法を知りたい。

など、地域の方と場所・機会・人同士をつなげる中間支援をしています。まずはご相談下さい。



情報がある 団体

多摩SDCでは地域の方へ情報の提供を行っています。

- ・地域のイベント情報
- ・子ども食堂をやっている場所
- ・イベントに出店/出展している方
- ・地域の空きスペース
- ・ボランティア活動をしたい方
- などなど

これまで、多摩SDCが活動の中で知り合った方や、場所・機会などとお繋ぎ致します。

また、多摩SDCがこれまでの活動の中で積み重ねているノウハウ（広報・子育て支援・人材育成など）をお伝えします。是非、活用してください。



居場所になる 参加

多摩SDCには、中学生～社会人まで多くのボランティアスタッフが参加しています。まちづくりや子育て支援などの様々な活動を通して、多摩SDCのスタッフにとっての居場所にもなっています。学生の多くは、多摩区や川崎市出身です。幅広い年代、多岐に渡る分野で活躍される地域の方や、同世代の若者と地域で活動をする中で、学生スタッフ自身も多くの事を学び、トライ&エラーで成長する場になっています。

また、40～60代のスタッフも活躍しています。これまでの社会人経験を地域で活用し、課題の抽出や解決方法の検討をしたり、学生スタッフのスーパーバイザーとなり、活動のサポートをしています。



法人概要

法人名 一般社団法人 多摩区ソーシャルデザインセンター
 代表理事 伊藤 直人
 理事(副代表) 橋本 宜明、堀川 華那、森 一美
 理事 荒川 有美、井坂 資弘、水島 利憲
 理事(事務局長) 依 隆典
 監事 佐藤 文彦
 設立日 2020年9月
 理念 みんなが認め合い、力を合わせて、みんなが幸せなまちをつくる
 ~多様な主体と多世代が支え合い、多様な資源を活用し、区民主体の持続可能なまちづくり~